



広報

こうなん

昭和62年

No.179号

昭和62年7月1日

7月

〔6月1日現在人口〕

男5,314人 女5,365人 計10,679人
世帯数2,806

— ぼくは白バイ隊、—

6月1日、南小で交通安全教室が開かれ全校生徒が参加しました。

1年生は父兄と道路の横断のしかたの勉強をし、正しい交通ルールを身につけました。終了後に白バイに乗せてもらった子供たちは大喜びでした。

町議会第二回定例会

七議案を原案可決

議会議員定数減少条例可決

昭和六十二年第二回江南町議会定例会が、六月三十日に開催されました。

今回の定例会では、地方税法の改正による条例改正や南小改築の工事請負契約の締結、議員提案による議会議員の定数を改正する条例を含め七議案が上程され慎重審議の結果、いずれも原案とおり可決、承認されました。

条例

○専決処分の承認を求めることについて (原案承認)

地方税法の一部改正が本年四月一日に施行されたことに伴い、町税条例の一部を改正する条例を専決処分したもので主に、たばこ消費税の税率の特例の延期を六十二年十二月三十一日までとするものです。

○江南町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 (原案可決)

地方税法の改正に伴う課税基準額等の改正、及び保険給付費に見合った保険税予算額を徴収確保するために、税率を改正いたすものです。

○江南町葬斎給付条例の一部を改正する条例 (原案可決)

葬斎に際して、町民の火葬に関する経費負担の軽減をはかるため、葬斎給付金の支給額を一万八千円を三万八千円に、ただし十五歳未満の遺体一体については一万三千

円を一万八千円と改正いたすものです。

○江南町議会委員会条例の一部を改正する条例 (原案可決)

議員提案によるもので、江南町の課設置条例の一部改正が行われたことにもない、及び標準議会委員会条例の改正によるものです。

○江南町議会の議員定数を減少する条例の一部を改正する条例 (原案可決)

議員提案によるもので、社会情勢の変化、住民の要望をふまえ、率先して議会の効率化を図るべく、議員定数を二十二人(法定数二十一人)を二十人に改めるものです。

規則の改正

○江南町議会会議規則の一部を改

工事請負契約

○工事請負契約の締結について (原案可決)

江南南小学校校舎改築工事について工事請負契約を締結しました。

〔契約の方法〕指名競争入札
 〔契約金額〕三一〇、〇〇〇千円
 〔契約の相手方〕

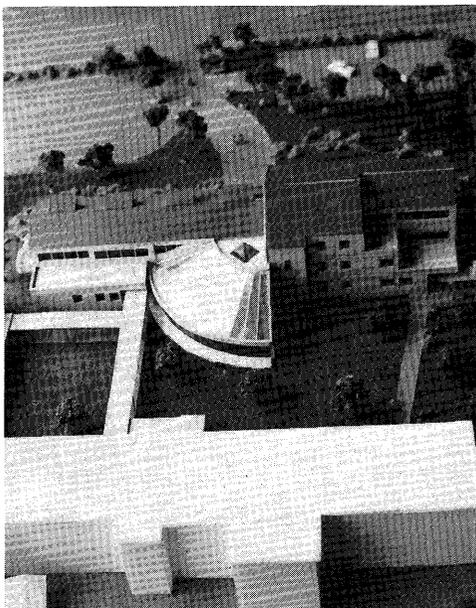
古郡・小林組特別共同企業体
 〔工期〕契約の日から昭和六十二年二月二十日まで

正する規則 (原案可決)

議員提案によるもので、議会の活発化、合理化、能率的運営を目指して標準会議規則が改正された。当町議会においてもこの改正に合せ、一層の進展を図るためのものであります。



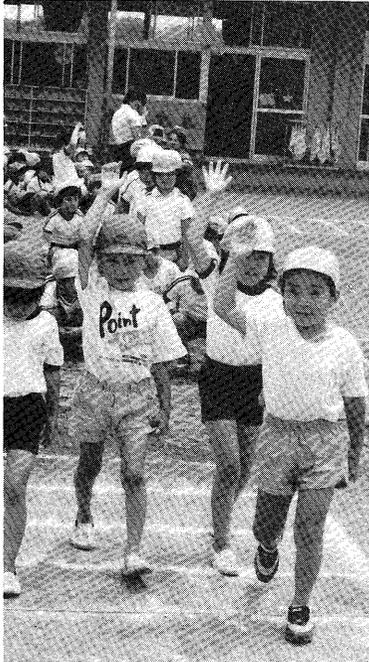
第2回町議会定例会



南小完成予想模型

楽しい思い出づくりは交通安全から

夏休みの解放感が事故をよぶ



- ◇ いよいよ子供たちにとって待ちに待った夏休み。海に山に子供たちの歓声があふれる季節です。
- ◇ しかし、夏休みに入ると毎年、子供たちの交通事故が増えています。長い休みの解放感から気持ちゆるみ、ふだん身につけていた交通安全のルールを忘れがちになるからです。
- ◇ そこでぜひお子さんたちと、交通安全についてもうちど、じっくりと話したい機会をもちましょう。

子供の行動特性

大人の理解できない動きをする

- 子供は、大人が考えつかないような行動をとることがあります。子供、とくに幼児の行動特性を挙げてみましょう。
- ひとつのものに関心が向くと周囲のものが目に入らなくなる。
- 手を挙げれば、クルマは止まってくれぬものと思っている。
- 「危ないよ」というような抽象的な言葉だけでは、ほんとうの危険がわからない。
- いつも通る道路では交通ルールを守れども、初めて通る道路では守れない。
- 物かげで遊ぶのが好き。こうした特性を心にとめて、自分の子供の個性や心身の発達に応じて、お母さんが具体的に手本を示して指導することが何より大切です。

具体的な指導ポイント

- ◇ そこでぜひ指導していただきたいポイントを簡単にまとめてみましょう。
- ◇ **道路を横断するとき**は――
- 横断歩道では、必ずいったん止まって左右を確認することの大切さを教えましょう。
- 信号が青でも、横断歩道上は左折車か右折車が通ることを教えましょう。
- ◇ **自転車の安全な乗りかた**は――
- 道路の左端を正しく走ることを徹底させましょう。
- ◇ **遊ぶ場所の安全チェック**を――
- 遊び場の安全性を事前にお母さんが自分の目で確かめてみることを。そして――
- とくに遊びに夢中になって道路へ飛びだし、クルマにはねられる事故が増えています。日ごろから注意しておくことが肝心です。そして遊び場までの往復道路は子供と一緒に歩き、横断の仕方や危険な場所を具体的に教えましょう。

車に乗ったら

シートベルトの着用を忘れずに

夏は暑さのために子供たちもくたくたに疲れているときがあります。そのため注意力が散漫となり、思いがけない事故につながる可能性があります。

また夏休みは、クルマで帰省したり海・山に行く機会も多くなりますが、子供を交通事故から守るためには、シートベルトの着用も心がけたいものです。子供には、後部座席で二点式ベ



ルトを着用させるか、子供用保護装置などを用いるようにしましょう。楽しい夏休みの思い出をたくさん残すために、ぜひ交通安全についてお考えください。

生徒指導対策委員会

～ 青少年の健全育成を願って ～

生徒指導対策委員会組織・連絡網 (順 不 同)
(○印地区代表)

昭和六十二年度の生徒指導対策委員会の仕事と組織が次のように決まりました。
地域ぐるみで、青少年の健全な成長・発達をはかるため、本年

班No	氏名	地域	備考	電話
成 沢 (上)				
1	1 井出クニ	押切2566-3	民生・児童委員	36-2406
	2 船橋廣之	◇ 2527-9	保 護 士	36-3804
	③ 曾田シン	◇ 2460-6	南小P副会長	36-0559
	4 佐藤与誌郎	◇ 2459	南小P補導副部長	36-1293
成 沢 (下)				
2	① 馬場正一郎	成沢490-2	民生・児童委員	36-3505
	2 相楽文雄	◇ 500	御 正 駐 在 官	36-4891
三 本				
3	1 長谷川高雄	三本1896	民生・児童委員	36-2180
	2 野口俊雄	◇ 1604	江中P副会長	36-3758
	3 小柴 清	◇ 1927-2	川 本 高 校	36-1168
	④ 小柴文代	◇ 1927-2	婦 人 会 長	36-1168
上 新 田				
4	① 柴田定江	上新田150	民生・児童委員	36-0146
	2 新井武寿	◇ 101-1	保 護 司	36-0728
押 切 (上)				
5	① 新井久平	三本1997-3	民生・児童委員	36-2451
押 切 (下)				
6	① 大島 清	押切370	民生・児童委員	36-2373
	2 大島和江	◇ 369	江中P補導副部長	36-2668
樋 春 (南)				
7	① 滝田孝夫	樋春312	民生・児童委員	36-3930
	2 高田 清	◇ 326	学 識 経 験 者	36-1884
樋 春 (北)				
8	1 小島貴一	樋春996	民生・児童委員	36-4497
	② 笠原尚子	◇ 1015	青少年育成推進委員	36-0326
御正新田 (坂上)				
9	① 水野龍夫	樋春1952	民生・児童委員	36-1174
	2 栃沢りう	御正新田1114-1	保 護 司	36-3919
	3 鈴木春代	◇ 1137-6	北小P補導副部長	36-4689
	4 折川高一	◇ 1067-2	学 識 経 験 者	36-2655
御正新田 (坂下)				
10	1 松本はつ枝	御正新田335	民生・児童委員	36-0645
	② 橋本陽子	◇ 234	北小P補導部長	36-2197
須 賀 広				
11	① 吉田朋信	須賀広535-2	民生・児童委員	36-3497

班No	氏名	地域	備考	電話
野 原				
12	① 水野光好	野原838-2	民生・児童委員	36-2365
小 江 川 (東)				
13	① 井上和子	小江川727	民生・児童委員	36-3644
小 江 川 (西)				
14	1 寺山トモ	小江川1781	民生・児童委員	36-1980
	2 寺山通夫	◇ 2104-2	南小P補導部長	36-1349
	3 大久保絹江	◇ 1869-1	幼 P 会 長	36-4698
	④ 大谷 勉	◇ 1865-1	小原駐在官	36-5336
	5 野本善司	◇ 1574	熊谷農高校	36-1582
	6 橋本寿夫	◇ 2159	学 識 経 験 者	36-2194
塩				
15	① 飯島義夫	塩65	民生・児童委員	36-2650
板 井				
16	1 宇治川正忠	板井704	民生・児童委員	36-2240
	② 小沢八郎	◇ 697	保 護 司	36-2261
柴				
17	① 柴 サツエ	柴150	民生・児童委員	36-0930
千 代				
18	① 上杉 正	千代600	民生・児童委員	36-1900
	2 山根節子	◇ 113-4	北小P副会長	36-4021
	3 佐藤武夫	◇ 205	江中P補導部長	36-3451
	4 富田宗平	◇ 370-2	学 識 経 験 者	36-1580
学校・幼稚園				
19	1 佐久間義雄	南 小	校 長	54-7748
	2 馬場裕子	◇	生徒指導主任	83-2463
	3 塚本正雄	北 小	校 長	36-1646
	4 宇治川彰一	◇	生徒指導主任	36-2240
	5 贅田春吉	江 中	校 長	(0493) 56-2942
	6 須藤 隆	◇	生徒指導主任	22-3256
	7 寺山寛一	幼稚園	園 長	36-1980
	8 古沢多実子	◇	教 務 主 任	33-0607

- 教育委員会(36)5468
- 南 小(36)1305 ●江 中(36)1335
- 北 小(36)1389 ●幼稚園(36)3373

生徒指導対策委員会 年間事業実施計画

回	事業名等	日時	会場	対象	備考
1	1.62年度委員会組織 2.年間事業実施計画の検討・承認	5/19(火)	町民体育館	・全委員	・正副会長・役割分担等
2	1.教育講演会開催準備会	6/2(火)	〃	・正副委員長	・講師確認
3	1.非行防止パンフ原案検討	6/16(火)	〃	・正副委員長 ・各校生指主	
4	1. 〃	6/25(木)	〃	〃	
5	1.幼、小、中校・教委合同研修会準備打合せ	6/26(金)	〃	・委員長 ・各校体育主任	
6	1.青少年健全育成教育講演会	7/8(木)	南小(体育館)	・全委員 ・町内全保護者	
7	1.非行防止パンフの配布	7/13(月) 7/18(土)	〃	・町内全戸	
8	1.夏季休業中の生徒指導 2.親子のつどい実施計画(各幼、小、中) 3.情報交換(各校・地域)	7/10(金)	町民体育館	・全委員	
9	1.各幼、小、中校・教委合同研修会	7/20(月)	〃	・町内幼、小、中 教委等全教職員	
10	1.地域環境浄化運動週間	8/11(火) 8/17(月)	〃	・町内全地域	
11	1.夏季休業中の指導反省会 2.親子のつどい実施状況 3.浄化運動実施反省	9/11(金)	町民体育館	・全委員	
12	1.委員研修会準備会	10/9(金)	〃	・正副委員長	・講師依頼
13	1.研修会	11/12(木)	〃	・全委員	
14	1.冬季休業中の生徒指導	12/11(金)	〃	・全委員	
15	1.62年度事業反省 2.63年度事業計画	2/26(金)	〃	・正副委員長	
16	1.春季休業中の生徒指導 2.62年度事業の反省 3.63年度事業計画について	3/22(火)	〃	・全委員	

※上記以外に各地域・各校の事態・動向によっては、臨時に事業を加えることもある
 ※常時「生徒指導対策委員証」の活用を図る。

度もつぎのかたがたを中心に進
 することになりました。

町民の皆様のご協力をお願い
 いたします。なお、正・副委員長及
 び事業計画は次のとおりです。

○委員長 寺山 寛一

○副委員長 船橋 廣之

宇治川正忠

高田 清

小柴 清

佐藤 武夫

佐々間義雄

塚本 正雄

賛田 春吉

夏休みを控えて

有意義な過ごし方を

親子で考えよう

7月は青少年を非行から守る全国強調月間

夏休みは、子供たちにとって、
 得難い経験のできる貴重な時間と
 いえるでしょう。しかしその半面、
 気をつけたいのがこの時期の過ご
 しかたです。規則正しい学校生活
 から解放された子供たちは気が緩
 みがち。非行への脇道にそれやす
 いからです。

七月は「青少年を非行からまも
 る全国強調月間」です。子供たち
 が夏休みを有意義に過ごし、一段
 とたくましくなって二学期を迎え
 られるよう、非行を寄せつけない
 夏休みの過ごしかたを親子で考え
 てみたいものです。



家族で守る 生活のリズム

暑さの厳しい夏は、生活のパタ
 ーンが「夜型」になりがちです。
 一度生活のリズムが狂ってしま
 うと、なかなか元には戻りにくい
 もの。二学期が始まって、夜ふ
 かしや遊びぐせが抜けない、とい
 うことにもなりかねません。

自由な時間をのんびり過ごすの
 も夏休みならではの楽しみですが、
 少なくとも生活のリズムだけは崩
 さないよう、家族全員が規則正し
 い生活を心がけてください。

家族の一員 としての役割を

欲しい物は何でも手に入る恵ま
 れた社会環境の中で、わがままい
 っぱいに育てられた子供たち。彼
 らに一番欠けているものは、

自立心と忍耐力といえるでしょう。
 夏休みを契機に、親は子供への
 甘やかしや無関心を排除し、自分
 の身の回りのことに責任を持たせ
 たり、家事労働を分担させるよう
 にしたいものです。子供は、家族
 の一員としての役割を与えられる
 ことによって、自覚と責任を持つ
 ようになっていきます。

夏休みならではの計画を 最後までやり抜こう

無計画な姿勢で夏休みを迎える
 と、その日その日をただ何となく
 過ごすだけの毎日になってしまう
 ます。

不得手な科目を集中的に勉強し
 たり、本をできるだけたくさん読
 む、といった生活プランを立て、
 最後までやり抜くことが大事です。
 親は子供の自主性や意見をでき
 るだけ尊重しながら、応援してあ
 げてください。また、夏休みは、
 レジャーや家族旅行など、親子の
 ふれあう機会が多いものです。夏
 休みならではのふれあいや対話を
 通して、望ましい親子関係を育て
 たいものです。

親子の間に信頼関係があれば、
 「親を困らせたくない」といった
 気持ちで子供の心に芽生え、それ
 が非行化のブレーキをかける抑止
 力になるのです。



—— 江南南小サッカースポーツ少年団々々3位 ——〔下林 大氏撮影〕

6月21日、浦和市仲町小グラウンドで行われた第11回全日本少年サッカー県大会で、江南南小サッカースポーツ少年団が々々3位入賞し、また、敢闘賞に選ばれ8月22日、23日の両日、千葉市で開かれる関東大会に出場します。将来が楽しみです。

フ オ ト ー ニ ユ ー ス



—— '88さいたま博の表敬訪問隊が来訪 ——

'88さいたま博の表敬訪問隊が6月9日、当町を表敬訪問しました。訪問隊は、ミスさいたま博や6人の女性ライダー、ステージャーなどから編成。町長代理の今井助役にキャンペーンのメッセージや、マスコット人形を渡し、協力を求めました。



—— 町民野球大会 優勝は三本チーム ——

6月7日、14日町民野球大会が中学校グラウンド、千代グラウンドで行われました。真夏のような日ざしの中で各チームとも日頃の練習の成果をだした結果、優勝は三本チーム、準優勝は御正第2チームでした。



—— 元気に水あそび ——

幼稚園の庭に作られたプールでは、子供たちが元気に水あそびをしています。夏の太陽のもと、ジャブジャブ水のかけっこ。とても楽しそうですね。



—— 町民卓球大会 ——

5月24日、町民体育館を舞台に、第8回江南町民卓球大会が開催されました。熱戦の末、個人では男子は橋本忠雄さん、女子は前川キミ子さんが優勝しました。また、団体ではデール機器チームが優勝しました。

